#### 主催:姫路経営者協会·教育委員会

# 監督者研修

## 〜職場の核として、信頼される 人材(監督者)を育成します〜

目的

部署やチームの核として存在し、上司や他部署に対しても影響力を与え、結果や成果<mark>を出すことが必要です。その為に、立場と役割を理解し、職場で関わる人との信頼関係が築けるように、自ら行動しその役割を果たす監督者を育成します。</mark>

また、様々な業種・職種の参加者・リーダーと交流することで、新たな刺激や人脈の形成につながります。

#### 2024年5月下旬~11月

期 間 【日帰り:月1~1.5日】

2025年2月14日 (金)研修大会 (修了式・成果発表会) 対象

概ね係長・班長クラス以下で部下を持たれている方

【監督者とは】

経営者や管理者のもとで、現場・職場の長として部下を 直接指導しながら、自ら先頭に立って職務を行う立場の方)

場 所

姫路商工会議所・姫路経営者協会

### 研修 サイクル

スパイラルアップを図りながら ゴールの姿へ成長!!

P·D·C·Aサイクルで進めます。

上司と参加者による二者面談

それぞれの立場で 社員として成長した姿、 ゴールの姿(具体的に)描く

上司・参加者・リーダーによる 三者面談

研修の趣旨説明と 参加目的の明確化、意思統一 半年間実践

自己分析補助資料 (TPI.K.MAPS)を用いて **自分を知る(気づき)** 



年間自己行動変革目標の設定

年間計画の修正・改善

職場で実践

上司・同僚・部下のチェック・助言、改善



(研修 月1回)

①状況報告

リーダー・メンバーのチェック・助言、改善

②毎月のテーマの研修

リーダー・メンバーとのグループ討議



研修の報告

研修を通して、企業人として必要となる大切な人脈が広がります!

研修の特色

- ●上司・周囲の声をもとに自己への気づきに基づいた自己変革を設定し半年間実施します。
- ●地元企業から、経験豊富な管理職クラスの方々をグループリーダーや講師として派遣して頂き、 生きた助言を通して、個別指導と実践活動のフォローを徹底的に行い、研修期間中サポートします。
- ●グループ活動を通して、自分達で考え、行動しチームワークの大切さを学びます。・
- ●異業種の同一立場の方々との交流を通じ、幅広い視野と貴重な経験を得る事が出来ます。

## 2024年度(第56回)監督者研修 カリキュラム

実施月	テーマ	内容				
5月下旬 ~ 6月上旬(時間制)	三者面談	参加者とその直属上司、リーダーで三者面談を行い、 研修への参加目的を確認し、意思統一を図る。				
6月下旬 (1.5日)	自己行動変革目標の設定	三者面談の内容と、TPI(※1)・K.MAPS(※2)の分析結果に基づき、具体的な自己行動変革目標と月毎の実践計画を設定する。				
<b>7月</b> (1.5日)	事後研修	自己行動変革目標の進捗報告				
	監督者としての立場と役割	監督者の立場と役割について、講義・討議を通じて理解し、 監督者として具体的に何をすべきか学ぶ。				
8月 (1日)	事後研修	自己行動変革目標の進捗報告				
	メンタルヘルスと 積極的な聴き方と話し方	周囲から信頼される監督者になるために、 相手の本音が理解できる聴き方、話し方について ロールプレイングを通じて学ぶ。				
9月 <sup>(1日)</sup>	事後研修	自己行動変革目標の進捗報告				
	部下の指導・育成	部下を指導、育成について学ぶとともに、自らの対人関係能力 をどう高めていけばよいか、信頼関係を築いていく上で大切 なことを考える。				
10月 (1.5日)	事後研修	自己行動変革目標の進捗報告				
	行動変革実践状況の見直し	K.MAPSを再度実施し、自己行動変革の成果の確認を行うとともに、今後どのように行動しなければならないか、残された課題、新たな課題を明確にする。				
	職場規律と労働法	監督者として職務を遂行していくためには、法律や社内規則を 理解しておく必要がある。事前課題学習、討議を通じて、その 運用の実際を学ぶ。				
11月 (1.5日)	成果発表 監督者としての今後の課題設定	自己行動変革の内容と現状を相互に発表し、 意見交換を行い、今後に向けた行動指針を見つけ出す。				
2025年 2月14日 (半日)	2024年度 階層別研修修了式 成果発表会	研修会の年間の締めくくりとして、他の階層別研修と合同で修 了式、成果発表等を行う。				



ご注意 運営上の都合によって、時期やカリキュラムが変更になる場合がございます。 ご了承下さい。

(※1)TPI…Todai Personality Inventory(東大版総合人格目録) 500問の設問に回答することにより、参加者本人の行動特徴とその背景(考え方)を客観的に分析する検査。

(※2)K.MAPS・・・Keikyo Management Action Power Survey(姫路経営者協会版 管理・行動力調査) 25問の設問に対し、参加者本人が現在の行動について自己評価を行うととてもに、周囲の方(上司・同僚・部下等)の 評価を得て、自己認知と他者認知のズレに気づくことができる検査。

## 参加要領

定 員 先着36名 1社から4名を上限とします。

参加費 会員1名 115,500円(参加費 105,000円 消費税 10,500円)

\*非会員1名 173,250円 (参加費 157,500円 消費税 15,750円)

- ・参加費は、初回研修終了後、請求書を発行します。
- ・昼食の提供はありません。各自でご用意ください。

申込締切 2024年4月15日(月)

申込先 姫路経営者協会 〒670-0932 姫路市下寺町43

五:079(288)1011 / fax:079(289)1415 / E-mail:keikyo@h-keikyo.gr.jp

## 2024年度(第56回) 監督者研修 参加申込書

姬路経営者協会 宛【fax:079-289-1415 E-mail:keikyo@h-keikyo.gr.jp】

会社名						連絡者名・ 部署/役職名			
所在地	(〒	-	)						
電話						fax			
E-mail									
資本金		億		万円	常用従業員	員数(全 社	±)	名	

参加者氏名(ふりがな)	所属·役職		年齢 勤続	最終学歴	部下指導 の有無	性別
(ふりがな			才		有	
			年		•	
	生年月日(西暦)	年	月日生		無	
(ふりがな			才		有	
			年		•	
	生年月日(西暦)	年月	1 日生		無	
(ふりがな			才		有	
			年		•	
	生年月日(西暦)	年 月	1 日生		無	

<sup>◆</sup>ご記入頂いた個人情報は、名簿として講師・関係者にお渡しするほか、本研修に関する連絡のために利用させて頂きます。